

シルバー

ところざわ

◆発行 社団 法人 所沢市シルバー人材センター広報部会 2000.4月14日発行



No.70

相模湾の
朝焼け



中央地区
佐久間英男さん

前の晩の飲み過ぎも何処へ
やら暗い内から海岸に出て、
寒さも眠さにもじっと堪え、
満を持してモノにしたクマさ
んこと、佐久間英男さんの傑
作。

佐久間さんはカメラサーク
ルのリーダー。彼がカメラに
凝り出したのは中年から。以
来何度か展覧会にも入賞して
いる由。カメラにはまつた理
由にいわく「カメラ屋につ
かりヨイショされて、その気
になつちやつてネ！」

就業機会開拓専門員の8ヶ月

井 関 久 雄

昨年8月僚友の吉川氏共々先輩の田中、吉田両氏と4名で開拓専門員として新たにスクランブルを組み、所沢市内の各企業、スーパー、病院、幼稚園等々、先ずすべてをリストアップ、どの様に効率良く行動出来るか4名それぞれ知恵を出し合い、先ず①就業機会拡大協力の挨拶状及びチラシ等を作成、訪問予定先に郵送開始：

南北の4区域に分け4名でそれぞれ責任分担を決め、いよいよ就業開拓の為個別訪問をスタート！！

出発を前に高野理事長より「先ず種を蒔き、水をやり、大きく育て、収穫（就業）を希望する」との激励を頂き、緊張に胸が高鳴る思いであった。

しかし、現実には世間の不況の壁は厚かった。いくらシルバーハンセンターセンター会員の地域社会に役立つ為に働く意欲を説明してもなかなか受け入れてくれる団体企業には当たらず、挫折しそうに成る事もあつた。それでも訪問の回数を重ねるにつれ、好意的な企

業も又少なくない事がだんだん判つて来たのも事実、どんな程勇気付けられたか、今日まで頑張る事が出来た。これも少數の理解者のお陰と感謝している。

毎週月曜日の山川次長、新井主任を交えてのミーティングでもお互いに情報を持ちより勇気付けられたものである。その様な状況の中で12月を迎へ、今までの就業開拓活動の中間集計の結果をまとめて見るに次の通りの数字が出た。

短期就業 22件 198名
長期就業 5件 10名
60万円

740万円

その結果
受注件数 108軒
職種 12種
契約金額 220万円

の実績を挙げる事が出来た。ところでこの辺で話題を変えてポスト訪問（家庭訪問）の苦勞話を二つ三つ：

①上新井地区での事

静かな午後のひととき、ポストヘチラシを次々と入れてゆき、「一番奥のお宅のポストに手がかかる瞬間、その後ろから白い大きな犬が「ワオー」物すごく大きな声、腰が抜けるかと思った。とたんに近所の犬が一斉に「ワンワン」と吠え大合唱になってしまい、ほうほうの体で逃げ帰りました。それ以来ポストの裏に犬ありと覚悟して回つて居ります。

②航空公園駅近くでの事
私 奥様 フーン、うちのあの木手入れしたらいくら？
私は あとでセンターの係員が見積りに来ます。
奥様 あら、あなたわからな
いの？

私 奥様 しょうがないわね。剪定のあと消毒するの？
奥様 : (それもわからない)

薄学駄識 相続（3）
遺言書の書き方や形式・手続きは

⋮?

遺言には、危急な時等に使う特別方式と普通方式があります。

普通方式には、①自筆証書遺言②公正証書遺言③秘密証書遺言の3種類があります。

これらは書面で作成しなければならず、口頭・録音テープ・ビデオ等は認められません。

①自筆証書遺言は、すべてを自筆するもので、ワープロ等は使えません。

作成日を記載し、署名捺印します。

遺言内容に加除訂正した場合は、欄外にその旨を記載して署名し、訂正した所に捺印します。手帳でしかも一人でできますが、不動産の表示等誤解のない書き方をすることが大切。

また、遺言者の死亡後、発見されなかつたり、改変される危険性があるので遺言書のしまい場所や預けられる人を慎重に選ぶ必要があります。争いが起きないためには、開封前に家庭裁判所の検認を受ける手続きが必要です。

②公正証書遺言は、公証人役場で遺言者の口述を公証人が記述し、本人と2人以上の立会証人に遺言の内容を読み聞かせ、これに各自が署名、押印します。

ね。もつと勉強しなさい。
申し訳ありません。頑張ります。

(痛い程勉強不足を思い知らされた次第、ただ反省あるのみ)
最後に会員のみなさんと一緒に考えて見る問題だと思いますのでご意見があれば是非伺いたいと思います。

(3)クリーニング店より就業

依頼あり

仕上げのセーターをたたむ仕事をして下さい、との事、会員に就業依頼したが、その様な仕事は自宅で毎日しています。

もつと楽しい仕事をしたいとの事
クリーニング店ではシルバーは仕事選びをすると嫌な顔をされました。楽しい仕事

をしたいとの事ですが、樂しあい仕事とはどんな仕事なのでしょうか。

就業開拓専門員として短い8ヶ月間の仕事でしたが私なりに充実した一日一日だつたと充足感でいっぱいです。少しでも私の足跡が残つていたとすればこの上の感激はありません。本当にありがとうございました。

原本は公証人役場に保管されますが、秘密は保てませんが、方式の不備による無効ということは起ります。ただし、遺産の額に応じて費用がかかります。

③秘密証書遺言は、自筆の署名、押印以外はワープロ等によつてもよく代筆も認められます。

遺言証書は封印し公証人が封紙に日付などを記載後、公証人・2人以上の証人・遺言者によつて署名、押印します。

これは、①の場合と同じように家庭裁判所の検認が必要です。

遺言は何度でも書き直すことができ、また、2通以上ある場合は日付の新しいものが有効となります。

危篤者が遺言を残す場合が特別方式です。証人3人以上が必要で遺言を聞き書きしたうえ、証人が署名捺印、20日以内に家庭裁判所で確認を受けます。病気が回復した場合、6か月たつと遺言の効力はなくなることを知つておきましょう。

※遺言で指定できる内容

その内容は①後見人、後見監督人、遺言執行人②相続分、遺産分割の方法の指定③遺産分割の禁止④結婚以外の子の認知⑤相続人の廃除・取消、遺贈その他財産の処分⑥祭祀主者の指定などです。不明な点は公証人や市の法律相談日に弁護士にたずねて下さい。

誕生して間もない「所沢市高齢者事業団」に五十五年の一月訪れた。西新井町旧憲兵隊跡地に開設されたもので、当時柏谷さん、山川さん、丹沢さんの三名が執務されて居られた。まだ入会者も少なく私は三十五番で会員となつた。

三月中旬の頃、狹山山不動寺から募集があり、私が事業団より推薦され、面接の末住職さんより心よく採用して頂くこととなつた。

翌日から先輩の指導を頂き勤と同時に本堂から境内を全員で清掃し、十時頃より本堂売店と各部署につく。當時事務方一名、売店一名、そこに

こんな仕事、こんな職場(12)

新人の私が加わり三名、別に西武から嘱託の方一名の計四名でチームを組んでいた。先輩の方々に心よく面倒を見て頂いたお陰で、お寺での四季を通じての諸行事も徐々に習得していく。

日常の仕事の中でも特に毛筆を使用することが多く、これには、六十の手習を余儀なくされた。仕事も楽しくなつた頃、責任者である先輩が突然亡くなられた為、住職より後任を指名された。事務の仕事も心配することなく引き継ぐことが出来た。

現在会員五名の方々が勤務されて居られて、お寺の隆盛とシルバー人材センターの為にも御奮闘を心よりお祈りしつづけ。

特に年中行事の中では、年始行事が最も多忙で暮れの内から正月の準備を行い、大晦

※今回は中央地区の久保田太一さんの投書を掲載させて頂きました。

S P・雇用支援事業

先進シルバー(豊橋市)視察

西部ブロック局長県外視察研修に参加して

去る平成12年2月16日～17日(一泊二日)で愛知県の豊橋市シルバー人材センター視察に県内14名の局長が参加し、シニアワークプログラム事業の取組について、就業開拓専門員の活動状況を視察研修させて頂きました。

豊橋市の人口は現在36万5千人余、東三河の農商工の中

バは昭和54年10月1日に設立したそうです。

契約高2億2千5百万円(平成10年度実績)を上げ、現在の会員数750人との報告があり、センター活動の中で、平成8年度よりしめ縄等の工芸品の製作販売事業を始め、現在では地元新聞でも正月用しめ縄作りの作業時期にはPRに一役買つて頂いています。

また、しめ縄作りの会員の方の中からご自分で試行錯誤の上、藁で宝舟を作り、それが大変地元で評判が良く、現在では全国から注文があり、縁起ものため、製作会員の方

も今では年間忙しいそうです。私も作品を見せて頂き素晴らしい驚き、ある局長さんは是非注文したいと先方の局長さんにお願いしたとか。また、地域的に有名なトヨタ自動車工場が在るが、シルバーでは就業していないとのことでし

た。しかしながら大変就業率も8種類の講習を実施したところ、364名の会員が受講したそうです。

福祉家事援助サービスの研修会が行われました

更に今年8月より就業開拓専門委員3名の活躍でダイレクトメール・飛び込み・電話応対による開拓効果があり、職種でも食品関係でお弁当屋さんの配達、及び農業(施設園

核都市で着実に発展し、シルバーは昭和54年10月1日に設立したそうです。

2月29日、埼玉県高齢者生きがい振興財団主催の福祉・家事援助サービス経験交流研修会が浦和市の県民健康センターの大会場を一杯に、県内27地区、181名の就業者、従事職員を集めて行われました。

当センターから経験談を応募した野々山、堀口両氏はたまたま仕事の関係で出席できず、会場内で配られた小冊子「就業体験記」の中だけの発表となりましたが、配食サービスのドライバーとして雨の日、雪の日、特別食・粥食、大盛やきざみなどの種別を間違わないよう確実に、寝つきのりの方には枕元まで食べやすい様に拡げてお届けする事や、体調の講師の、大笑いしながらも実践に役立つ中身の濃い講演

が高く今年度も95%以上が見込まれる状況とか。それは会員自身の就業に対する意欲が高く、シニアワークプログラム事業の取組についても今年度も8種類の講習を実施したところ、364名の会員が受講したそうです。

更に今年8月より就業開拓専門委員3名の活躍でダイレクトメール・飛び込み・電話応対による開拓効果があり、職種でも食品関係でお弁当屋さんの配達、及び農業(施設園

の皆様が積極的な就業意欲を發揮して頂けることが開拓員の励みにもなります。また、特にこの景気不況の中今一度未就業会員の方は是非事務局へお出掛け頂いてご相談下さい。

今回の県外視察研修は私にとって大変有意義であり、今後の運営に必ず役立てたいと思います。

(山川次長記)



れた野々山さん、老人福祉施設での清掃と喫茶室の経営（といつても採算無視のボランティア）に八面六びの活動に生きる喜びを見いだした堀口さんの経験は、演壇で発表した5人に決してひけをとらぬ内容を含んでいます。また会場での発表の中にも幾つか苦

会員安全就業推進委員会主催

安全就業講習会開催される

立春とは名ばかりを実感する2月18日（金）、午後1時30分から、旧序舎402・403会議室で、恒例の「安全就業講習会」が開催されました。年間の事故ゼロを目指し、一人ひとりの安全意識を高めたい、との意欲をもやす会員安全就業推進委員会の熱意に応え、会場につめかけた会員は95名（男性85名、女性10名）に達しました。

会員安全就業推進委員の新井靖弘主任の司会で開会。高野英二理事長の挨拶のあと、「安全就業心得10か条」と題して、会員のススメ」を中心に、長野瑞穂委員長から「安全就業のススメ」をままた、ご自身の体験もふまえて熱弁をふるわれました。とくに、加齢による体力の

低下や就業途上の事故には留意したい、と訴えられ、事故皆無は至難のわざですが、就業する一人ひとりの安全意識の向上とその実践で事故ゼロを実現したいものと強調されました。

引き続き、年々増加する高齢者の交通事故対策の一環として、所沢警察署交通課による「お元気ですか～お年寄りの交通安全」の上映があり、その後、交通第1課の広瀬雄一郎第1係長から、「高齢者の交通安全」について講話がありました。

埼玉県はワースト3位でした。とにかく、高齢者（65才以上）の県内の死亡事故は、昨年度410名中、133名（32%）、本年1月は、41名中、16名（39%）と高率となっています。

自転車による事故防止のために、①一時停止、②信号を守る③左右の安全確認をと、強調されました。

市内教習所で高齢者の「実技型講習」（安全運転の再教育）が、毎週火・水（P2・P4）に実施されています。申込みは、警察か教習所へお願ひします。無料のことです。

（三田記）

労のいっただんが語られた、「つじつまの合わない事を言つたり、かたくなに拒否する人にどう対応するか」については、プライバシーもあって具体的には質疑応答が聴けなかつたのが皆さん関心が強いだけにはがゆさが残つた事でしょう。

（藤原記）



S P 事業報告

レタリング講習終了

昨年4月、労働省の肝入りで始まったシニアワークプログラム（左欄参照）の一回、毎回3時間にも及ぶ熱心な実技指導と、家に持ち帰つてのきびしい練習を繰り返し、3月8日の実技試験を最後に終了しました。最後までがんばった受講生は19名、澤口、広田両講師のきびしい指導が実を結び、皆確実に腕を上げ、実用の域に今一息といたが、引き続き講習は続けて行く予定です。

S P 事業としては終了しましたが、引いては本人の努力次第という事で、指導が実を結び、皆確実に腕を上げ、実用の域に今一息といたが、引き続き講習は続けて行く予定です。

（シニアワークプログラムとは、平成10年4月、労働省の主導で始まり、シルバー人材センター連合が職業安定局長から委託を受けた高齢者の就業を促進する為の技能講習や、事業主等への啓発・広報事業等の事で、当センターも啓発・介護やレタリング講習等に参画しています。主に60歳台前半の高齢求職者を対象として就業の機会を拡げようとするものでS P 事業と呼びます。）

（藤原記）

健康相談室より

保健婦 和田喜美子

皆様こんにちわ！
お元気に春を迎える事がで
ましたか？「花見」「花よりだ
んご」食欲の季節でもあります。

「生活習慣病」と言う言葉を
耳にされた事があると思います。
これまで「成人病」と言わ
れていた骨粗鬆症、高脂血症、
高血圧、糖尿病等を言います。

これらは良い生活習慣で予防
することが出来ますし、若し
病名のついてしまった方でも
生活習慣を変えることで改善す
る事が出来る病気であります。
又生活習慣は個人の意思
でコントロール出来るもので
す。生活習慣のうち最も重要
なのは食生活です。最近、テレ
ビで健康食についていろいろ
取り上げられていますので、
良く御存知の方も多いと思
ますが、知っている事は実行
に移しましょう。

○食事のバランスはとれて
いますか？

一日30品目と言われます。
品数を増やすのは手間でも一
つの料理にできるだけ多くの
食材を使う様心がけましょう。

みそ汁は具たくさんに、
煮物は筑前煮の様に数種
類の野菜をと心がけま
しょう。又、乾物類を常備

しておき青菜のおひたしに
じやこ。きんぴらにゴマ。いた
め物に桜えび。牛乳にきな粉
などカルシウムやマグネシウ
ムの補給にも気をつけましょ
う。

○生活のリズムはついてい
ますか？

三食きちんと食べるのが基
本です。それぞれ生活に応じ
て起床、就寝、食事の時間を出
来るだけ一定の時間にすると
言う事が生活のリズムです。

か？

一月号にも書きました様に
生活習慣の中に運動も取り入
れましょう。車や自転車に頼
らず、近い場所へは歩いて行
く様一日30分は歩かれると良
いと思います。

個々の生活習慣病について
は次回に書いてみたいと思
います。血压測定にお出かけく
ださい。

6月1日午後 4月27日午後

○定期総会の日程が決まりました。
平成12年の定期総会が次の日程で行われる予定です。
日 時 5月26日(金)午後1時30分
場 所 晨麓苑

お知らせ

○定期総会の日程が決まりました。

当センターPR活動の一環
として清掃奉仕活動が3月29
日(水)朝9時30分から15時0
余分参加のもと市役所前通り
から航空公園前までを中心
に実施されました。

○恒例のクリーン作戦
として清掃奉仕活動が3月29
日(水)朝9時30分から15時0
余分参加のもと市役所前通り
から航空公園前までを中心
に実施されました。



コンピューター同好 の士が会合

で来て、スイッチを入れれば
動く画面が見えるテレビは、
難しい理屈は判らなくても3
歳の子でも扱います。二進法
でコンピューター言語など
と難しく覚えなくても、今は
コンピューターはボタンとマ
ウスでテレビ並、恐れる事は
ありません。どんな小さな店

にもコンピューターが入って
いて、これを敬遠していたら
事務屋として通用しない時代
になりました。会員の佐々木
理一さんの熱心な呼び掛けで、
去る2月29日、シルバーの教
室に同考の有志が集い、第1
回のミーティングが行われま
した。機械がないので理論だ
けの講座でしたが皆、意気軒
昂、会員から事務系の就業機
会アップに大いに期待が集
まっています。 (藤原記)

配分金支払日は毎月15日ですが、これを25日に変更する提案が2月14日の理事会に提案され、議決されました。補助金の削減や経済不況のためセンターの運営にも資金の確保や回転に困難が生じていています。正式には5月の定期総会に報告後、6月から実施される予定です。

5月分(6月支払)より配分金支払日が毎月25日に変更となります

野老沢（里山）百景
曲がりたるこの手この指われ大工職
ゆっくりと春は近づきて
野老沢ことやま遠く落つる陽紅し
どれほどの速さで活きたらいんたろう
道は一筋かたつむりに聞く

沓澤 勝美

野老沢（里山）百景
夢創庵木近

お知らせ

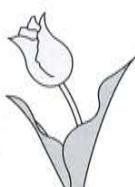
○署名活動ご協力

ありがとうございました
過日、全シ協指導の下、地区委員並びに班長を通じ、実施されたシルバー人材センター機能強化に関する署名活動は、埼玉県シルバー連合内一二万五千四〇三名(うち当センター四千五一六名)の方々にご署名頂きました。

この署名は、国並びに県市に対しての要請活動に成果を挙げるものです。本当にご協力ありがとうございました。

あらがき
桜の花もそろそろ散り始めた
今日この頃、お元気ですか?
一年を通じて一番陽気の良い4月号お届けします。凍り付くような寒さが続いたこの冬の空が嘘のような暖かさの毎日です。
さあ、元気を出して春の陽光を体いっぱい浴びようではありますか?:
就業機会開拓専門員の皆さん
がこの一年、大活躍をされました。
た本当にご苦労さまでした。
くわしい奮戦記は紙面の中で
○親睦会の一泊旅行も賑やかに
楽しく過ごしたとの事、私は風邪で体調を崩し、参加出来なかつたのが返すがえも残念!!
今回参加した方、又参加された方がこの一年、大活躍をされました。
た本当にご苦労さまでした。
近づいて来たのです。私たち広報部員一同も更に気を引き締め、より良い広報紙を目指して頑張ります。更なるご協力を期待しております。

会員皆さんのご投稿、大歓迎です。どしどしお寄せください。
苦言、辛口提言もぜひ。



○おさらい教室を テレビが撮影に来た!

去る3月22日、TBSテレビ(6チャンネル)所沢市シルバー人材センターに第2の人生の過ごし方等取材・撮影にきました。
放映は4月16日(日)朝6時45分の予定です。

PRのページ

Q. シルバー人材センターって何ですか？

働く意欲がある健康な高齢者が集まって、企業や行政や一般家庭から受注した仕事を皆でやり、働きに応じて報酬を分配する団体です。運営も皆で行います。

Q. 所沢には一つしかないのですか？

昭和46年にできた高年齢者等の雇用の安定等に関する法律（法律68号）で、都道府県知事が区市町村に一つだけ指定できる事になっているのです（46条）。だからシルバー人材センターは所沢市には一つだけです。

Q. シルバーというと草刈りと掃除と家事援助しか思い浮かびませんが他にどんな仕事ができるのですか？

簿記、帳簿処理、人事庶務管理、賞状や招待状などの筆耕、催物の横幕や看板などのレタリング、結婚式の司会、英語の翻訳や教授、文章代筆、校正やレイアウトなど専門技能を要する仕事も引き受けられます。今、コンピューターによる事務処理に挑戦している勉強家もいます。技術系では障子、襖貼り、植木職、料理人など専門家が揃っています。会員には元大学の先生や役所の管理職、経営を息子に譲ったという元社長もいらっしゃいます。高齢というだけでまだまだ元気な方々の知識や技能や経験を利用しない手はない、もったいない話です。

Q. それなりに費用も高いのでしょうか。

市価より安いとお考え下さい。

営利を目的とする団体ではありませんから気軽にご相談ください。

Q. 人手が欲しい時はすぐ役立つ人が欲しいのです。次回にも仕事に慣れた同じ人に来て貰えますか？

ほぼ可能です。お呼びをほとんどの方が悠々自適しながらお待ちしているでしょう。これこそ企業がシルバーを利用する最大のメリットではありませんか。シルバーとの契約であって個々に雇用関係はありませんから退職金や休業手当の心配もないし、気にいらなければ人を変えてもらう事も可能です。ただ体力的にも高齢者だという事をご承知下さい。